

# 沿革

昭和 54 年 (1979)	7. 11	都内 67 の協同組合を結集し「東京都トラック運送事業協同組合連合会」を設立 (出資口数 67 口、所属員 4,037 事業者) 東條会館で設立総会 定款制定 (7. 26 認可) 新宿区四谷一丁目の玉川ビルに事務局を設置
昭和 55 年 (1980)	3. 19 4. 1	日貨協連への加入に当たって合意書を取り交わす 日貨協連加入
昭和 58 年 (1983)	9. 26	東京都トラック総合会館で業務開始
昭和 59 年 (1984)	12. 1	高速道路別納料金計算業務開始
昭和 60 年 (1985)	12. 12	全ト協会長代理に鈴木元徳東ト協会長・東ト協連会長が就任
昭和 61 年 (1986)	9. 29	鈴木元徳会長が全ト協会長代行に昇格・就任し、東ト協連会長を辞任新会長 (2 代目) に永井元治郎氏が就任
平成 9 年 (1997)	7. 13	東ト協・東ト協連名誉会長 (前会長) 鈴木元徳氏逝去 (享年 89 歳)
平成 10 年 (1998)	10. 1 11. 16 12. 1	日本ロードサービスと (JRS) と業務提携、高速道路等における移動等の料金後払いを開始 東ト協連会長永井元治郎氏逝去 (享年 86 歳) 新会長 (第 3 代) に彦田好平氏が就任
平成 14 年 (2002)	5. 28 10. 1	東ト協連中西英一郎副会長、東ト協会長に就任し、当連合会特別顧問 (理事) に就任 (財)道路システム高度化推進機構 (ORSE) に、単協を営業店として「ETC 車載器セットアップ事業者」登録 アルコールチェッカーの斡旋販売を 10 月から開始
平成 15 年 (2003)	5. 29 8. 6	彦田好平会長が退任、新会長 (第 4 代) に阿部英喜氏が就任 「運賃問題検討委員会」(植田昌宏委員長) を設置し、運賃問題に対する対応を検討
平成 18 年 (2006)	3. 1 5. 26	23 単協が参加して 3 月購入分より軽油価格の共同価格交渉を開始 阿部英喜会長が辞任、新会長 (第 5 代) に植田昌宏氏が就任 東ト協新会長に星野良三氏が就任、東ト協連顧問 (理事) に就任
平成 19 年 (2007)	3. 1 10. 1	ガソリンの共同価格交渉を始める 購入代金の東日本宇佐美への一括支払を実施
平成 20 年 (2008)	10. 21	「東ト協連専用宇佐美 U1 カード」を発行。出光全 SS も宇佐美直営店と同等の取扱いとなる。
平成 21 年 (2009)	10. 7 10. 29	東ト協連第 3 代会長彦田好平氏逝去 (年 93 歳) 中小企業等協同組合法施行 60 周年にあたり優良協同組合として国土交通大臣表彰を受ける
平成 23 年 (2011)	6. 14	新会長 (第 6 代) に古屋芳彦氏が就任
平成 27 年 (2015)	3. 1	新宿区四谷一丁目の東京貨物運送健康保険組合会館へ事務所を移転
平成 29 年 (2017)	6. 20	古屋芳彦会長が退任、新会長 (第 7 代) に石川和夫氏が就任
令和 5 年 (2023)	7. 28	石川和夫会長が退任、新会長 (第 8 代) に椎名幸子氏が就任